

## 資 産 申 告 書

令和 年 月 日

(宛先) 松山市福祉事務所長

住所 松山市 町 丁目 番地  
番 号

氏名 .....

現在の私の世帯の資産の保有状況は、下記のとおり相違ありません。

## 1. 現金・預貯金・有価証券等

現 金	□あり ( 円) □なし					
預 貯 金	口座名義人氏名	預 貯 金 先	口 座 番 号	預 貯 金 額		
	□申告者と同じ □なし	銀行 信用金庫 支店		円		
	□申告者と同じ	銀行 信用金庫 支店		円		
	□申告者と同じ	銀行 信用金庫 支店		円		
有価証券等	名 義 人 氏 名	種 類	額 面	評 価 概 算 額		
	□申告者と同じ □なし			円		
				円		
生命保険等	契 約 者 氏 名	保 険 会 社	保 険 の 種 類	契 約 日	保 険 料	
	□申告者と同じ □なし			・ ・	円	
				・ ・	円	

## 2. 年金・手当・恩給等

受 給 者 氏 名	種 類	記 号 ・ 番 号	受 給 開 始 年 月 日	年 額
□申告者と同じ □なし	□国民年金 □厚生年金 □年金給付金 □児童手当 □児童扶養手当 □その他( )		・ ・	円
	□国民年金 □厚生年金 □年金給付金 □児童手当 □児童扶養手当 □その他( )		・ ・	円
	□国民年金 □厚生年金 □年金給付金 □児童手当 □児童扶養手当 □その他( )		・ ・	円
	□国民年金 □厚生年金 □年金給付金 □児童手当 □児童扶養手当 □その他( )		・ ・	円

## 3. 不動産

	所 有 権 者	所 在 地	種 類	面 積	市 街 化 地	抵 当 権
土 地	□申告者と同じ □なし			m <sup>2</sup>		
				m <sup>2</sup>		
建 物	□申告者と同じ □なし			m <sup>2</sup>	居住用・借家	
				m <sup>2</sup>		

(記入に当たっては、裏面の記入上の注意をよくお読みください。)

4. その他の資産

自動車 (2輪を含む)	所有者氏名	車種等	ナンバー	排気量	年式	状況
	<input type="checkbox"/> 申告者と同じ <input type="checkbox"/> なし			cc	年	
その他 高価なもの	品名	状況		品名	状況	
	貴金属	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( )				
	クーラー	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( 備付・自己所有 )				

5. 寝具・生活用品等

品名	数量	程度	品名	数量	程度
布団 上			扇風機		
布団 下			ホームコタツ		
毛布			ストーブ		
タンス			ミシン		
冷蔵庫			ステレオ (音響機器)		
洗濯機			ビデオ (録画再生機器)		
掃除機					
テレビ			電話 (固定 / 携帯)		
自転車			ファックス		

6. 負債(借入金)

借入年月日	借入額	残額	借入先	用途
<input type="checkbox"/> なし	円	円		
	円	円		
	円	円		
	円	円		

(記入上の注意)

- (1) この申告書は、保護を受けようとする者が記入してください。
- (2) 資産の種類ごとに記入してください。土地については、借地等の場合も記入してください。
- (3) 有価証券は、例えば「株券、国債」等を記入し、その評価概算額は、現在売却した場合のおよその金額を記入してください。
- (4) 貴金属は、例えば「ダイヤの指輪」等と記入してください。
- (5) 書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入のうえ添付してください。
- (6) 不実の申告をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。